

学校経営方針（学力に係る目標）
学校の教育目標 ○考える子 ・話を落ち着いて聴き、意欲的、主体的に学習に取り組む子 ・よく考えて判断し、正しく行動する子 ・自己の生き方を考えられる子

学力に係る児童の実態・特徴 ○課題など
児童の実態・特徴 ○文章を正しく読み取る力に課題 全国・県の学力・学習状況調査の分析から ○文の構成等の基礎・基本となる知識に課題 ○文章問題から思考・判断する力に課題

学力向上の手だて
学校経営方針・児童の実態より ・思考力・判断力・表現力を伸ばす授業を実現する。 学校研究主題 ・「児童の論理的な思考力・表現力を育む」～各教科・領域等におけるプログラミング教育を通して～

各教科等の授業改善の手だて	振り返り ◎・○・△		
国語 ・言語活動を通して指導事項を指導する。 例：討論会を通して、説得力のある話し方（意見を先に、理由を後に）を指導する。 ・対話的な学び・他者と交流する表現活動を行う。			
社会 ・児童が学習問題を見出し、その解決への見通しをもって取り組ませる。 ・「社会的な見方・考え方」を働かせ、課題を追及したり解決させたりする。			
算数 ・課題を明確にし、個に応じた指導を工夫しながら、主体的に問題解決に取り組ませる。 ・考えを伝え合う場や発表する場を設定し、児童相互で学び合いながら、考えを深めさせる。			
理科 ・問題解決型の授業展開を行う。（問題、予想、（理由）、実験、結果、考察、結論、振り返り） ・見通しをもって観察、実験を行い、体験的な学習や問題解決的な学習を重視した指導を行う。			
生活 ・活動や体験したことを言葉などによって振り返り表現する機会を設定したり、気づきを伝え合い交流する場を設定する。			
音楽 ・音や音楽及び言葉によるコミュニケーションを図り、言語活動を適切に位置付けた指導を行う。			
図工 ・視点の明確な造形・絵画表現活動を行う。 ・互いのよさや個性などを認め、それぞれが感じたこと等を言葉で整理する。			
家庭 ・課題の解決に向けて実践した結果を振り返り、交流し合う場を設定する。			
体育 ・思考・判断のねらいにそった指導と具体的な言葉かけを行う。			
外国語活動 外国語 ・理解していること、できることを使って自分の考えや気持ちなどを外国語を通して伝え合う活動を行う。			
道徳 ・物事を多面的・多角的に考え、自己を見つめる学習指導を行う。			
総合的な学習 ・他者と協働して問題解決したり、言語により分析し、まとめたりする。 ・導入の課題設定の場面で見通しやゴールのイメージを持たせる。			
特別活動 ・自分自身及び自分と違う考えや立場にある多様な他者と、互いを認め合いながら活動させる。			

振り返り記述欄（学期ごと）		